

【普通科・商業科・事務情報科】 3年次 【選択】 科目「ビジネス英語」授業のシラバス

1 概要

教科名	外国語	科目名	ビジネス英語	単位数(コマ数)	2(70)
科目の目標	ビジネス英語を含む高度な文章や表現を理解して、ビジネスへの関心を高めるとともに、ビジネスの諸活動に活用する能力と態度を育てる。				
教科書(出版社)		副教材(出版社)	全国商業高等学校協会主催 英語検定試験問題集1級・2級(実教出版)		

2 学習の方法

(1) 予習について

基本的に予習の必要はありません。単語のみ、副教材付属の単語一覧表を活用して各自で勉強して下さい。

(2) 授業について

検定試験までは、基本的に副教材のテキストを中心に進めていきます。検定試験終了後の12月以降は英会話や英作文などの内容も行います。

(3) 復習について

毎時間授業で行った範囲は各自復習してください。繰り返し学習することでより確かな実践力を身につけることができます。

〈学習アドバイス〉

検定試験合格という目標だけではなく、卒業後も使える英語を身につけるという気持ちで学習してください。身につけた英語力は必ず将来の助けになります。一緒に頑張りましょう。

3 評価について

(1) 評価の観点

観 点	趣 旨
① コミュニケーションへの関心・意欲・態度	積極的な姿勢で授業に臨み、課題等も確実に提出している。
② 外国語表現の能力	適切な読み書きの方法を身に付け表現することができる。
③ 外国語理解の能力	やや高度な文章を読み聞きし、理解することができる。
④ 言語や文化についての知識・理解	表現や理解に役立てるための知識を身に付けている。

(2) 評価の方法（以下観点①～④は「(1) 評価の観点」と対応する）

評価材料		定期考査・確認テスト 実力テスト		Vocabulary Test	Review Note	Performance Test	Individual Work	Work Book
観 点	割合							
① コミュニケーションへの関心・意欲・態度	25%	×	定期考査ではなく、普段の授業の取り組みや課題の提出状況などを総合的に評価する。	○	◎	◎	○	○
② 外国語表現の能力	25%	◎	情報や考えなどについて英語で簡潔に書くことができる。			◎	○	○
③ 外国語理解の能力	25%	◎	英語を読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点を捉えたりすることができる。			◎	○	○
④ 言語や文化への知識・理解	25%	◎	英語の仕組み、使われている言葉の意味や働きなどを理解しているとともに、言語の背景にある文化を理解している。	◎	○	◎	○	○

〈担当者からのメッセージ〉

- ・提出物等の期日は必ず守って下さい。
- ・授業で使用する教材を忘れてきた者は、授業が始まる前に教科担任に申し出てください。
- ・積極的に授業に参加する姿勢を持って下さい。

【普通科・商業科・事務情報科】 3年次 【選択】 科目「ビジネス英語」授業のシラバス

4 授業計画

月	単元	時数	学習内容	観点別評価	到達目標	考查等
前期 4	・級別単語 2 級(A-D) ・Listening・Speaking ①アクセント ②英門衛等 ③聞き方(1) 絵と対話文 ④聞き方(2) 単文	6	・発音アクセントを意識した単語の練習。 ・英文から状況を判断して適切な応答を判断する。 ・視聴覚教材を用いて、音声から状況を判断する。	①④ ②③	・全商英語検定級別単語表 3 級までの単語に加え、2 級の A～C までの単語の発音とアクセントを理解し、語群があれば日本語から英語にすることができる。 ・平易な対和文などを聞いて、大意を理解し、簡単な質問に答えることができる。 ・簡単な会話のやりとりができる。	前期中間考查
5	・級別単語 2 級(E-O) ・Listening・Speaking ⑤聞き方(3) 内容一致 ⑥聞き方(4) 会話文 ・Reading ⑦長文	8	・発音アクセントを意識した単語の練習。 ・音声のみで状況を判断し、問題に答える。 ・時間を意識して、250 語程度の英文からすばやく必要な情報を読み取る。	①④ ②③ ③	・全商英語検定級別単語表 3 級までの単語に加え、2 級の A～O までの単語の発音とアクセントを理解し、語群があれば日本語から英語にすることができる。 ・200 語程度からなるやや高度な文の内容を理解できる。	
6	・級別単語 2 級(P-S) ・Reading ⑧会話文 ・Writing ⑨適後選択(短文)	8	・発音アクセントを意識した単語の練習。 ・英文を読み、自然な流れとなるように会話を組み立てる。 ・文中の空所内に適した語句を選ぶ。	①④ ③ ④	・全商英語検定級別単語表 3 級までの単語に加え、2 級の A～S までの単語の発音とアクセントを理解し、語群があれば日本語から英語にすることができる。 ・やや高度な語句および文が正しく書ける。	
7	・級別単語 2 級(T-Y) ・Writing ⑩適後選択(長文) ⑪語形変化 ⑫語順整序	8	・発音アクセントを意識した単語の練習。 ・長文中の空所に当てはまる適切な語句を文脈から推測する。	①④ ③④	・全商英語検定級別単語表 3 級までの単語に加え、2 級の A～Y までの単語の発音とアクセントを理解し、語群があれば日本語から英語にすることができる。 ・やや高度な語句および文が正しく書ける。	
8	・級別単語 2 級復習 ・第 1 回英語検定模擬問題 ・第 2 回英語試験模擬問題	4	・発音アクセントを意識した単語の復習。 ・模擬問題を用いた実践演習	①④ ②③④ ②③④	・全商英語検定級別単語表 2 級までの単語の発音とアクセントを理解し、語群があれば日本語から英語にすることができる。 ・自分の苦手とする分野を理解し、その分野の克服を目的とした勉強ができる。	前期期末考查
9	・過去問題演習 ・級別単語 1 級(A-F) ・Listening・Speaking ①アクセント ②英問英答	8	・過去問題を用いた実践演習。 ・発音アクセントを意識した単語の練習。 ・英文から状況を判断して適切な応答を判断する。	②③④ ①④ ④	・全商英語検定の過去問で合格点をとることができる。 ・全商英語検定級別単語表 2 級までの単語に加え、1 級の A～F までの単語の発音とアクセントを理解し、語群があれば日本語から英語にすることができる。	
後期 10	・級別単語 1 級(H-O) ・Listening・Speaking ③聞き方(1) 絵と対話文 ④聞き方(2) 単文 ⑤聞き方(3) 内容一致 ⑥聞き方(4) 会話文	10	・発音アクセントを意識した単語の練習。 ・視聴覚教材を用いて、音声から状況を判断する。 ・音声のみで状況を判断し、問題に答える。	①④ ②③	・全商英語検定級別単語表 2 級までの単語に加え、1 級の A～O までの単語の発音とアクセントを理解し、語群があれば日本語から英語にすることができる。 ・やや長い対話文などを聞いて、内容を理解し、質問に答えることができる。 ・会話のやりとりができる。	後期中間考查
11	・級別単語 1 級(P-W) ・Reading ⑦長文 ⑧会話文 ・Writing ⑨適後選択(短文) ⑩適後選択(長文) ⑪同意文 ⑫語順整序	10	・発音アクセントを意識した単語の練習。 ・時間を意識して、300 語程度の英文からすばやく必要な情報を読み取る。 ・文中の空所内に適した語句を選ぶ。	①④ ③ ②④	・全商英語検定級別単語表 2 級までの単語に加え、1 級の A～W までの単語の発音とアクセントを理解し、語群があれば日本語から英語にすることができる。 ・ビジネス英語を含む高度な文の内容を理解できる。 ・高度な語句およびビジネス英語を含むやや長い文などが正しく書ける。	
12	・級別単語 1 級復習 ・第 1 回英語検定模擬問題 ・第 2 回英語試験模擬問題	6	・発音アクセントを意識した単語の復習。 ・模擬問題を用いた実践演習	①④ ②③④ ②③④	・全商英語検定級別単語表の全ての単語の発音とアクセントを理解し、語群があれば日本語から英語にすることができる。 ・自分の苦手とする分野を理解し、その分野の克服を目的とした勉強ができる。	検定試験②
1 2 3	・過去問題演習	2	・過去問題を用いた実践演習。	②③④	・全商英語検定の過去問で合格点をとることができる。	
		計 70				

※ 観点別評価①はコミュニケーションへの関心・意欲・態度、②は外国語表現の能力、③は外国語理解の能力、④は言語や文化への知識・理解を表しています。

※ 授業計画は進度により前後することがあります。